

令和 7 年 度

業 務 報 告 書

公益財団法人 奈良県食肉公社

業 務 報 告 書 目 次

事業報告

〔1〕 事業の実施状況	1～3
〔2〕 役職員の異動状況	4
〔3〕 附属明細書	4

財務報告

〔1〕 貸借対照表	5
〔2〕 貸借対照表内訳表	6
〔3〕 正味財産増減計算書	7～8
〔4〕 正味財産増減計算書内訳表	9～10
〔5〕 財務諸表に対する注記	11～12
〔6〕 附属明細書	13
〔7〕 財産目録	14

監査報告	15
------------	----

評議員・役員名簿	16
----------------	----

事業報告

〔1〕事業の実施状況

（1）奈良県食肉センターの運営

公益財団法人として、畜産振興と県民生活の向上に寄与するという公益目的に沿って、平成2年に開場した食肉センターにおいて衛生的な食肉の供給と取引の適正化に関する事業を行ってきました。

平成25年4月からセンターの中核事業である「と畜事業」の直接実施を始めて13年が経過し、その間おおむね順調に事業を実施するとともに「施設の管理運営事業」を含め、効率的で透明性の高い運営に努めました。

と畜事業については、平成30年6月13日に公布された改正食品衛生法により、世界的に推奨されている食品の衛生管理手法である「H A C C P（ハサップ）」に沿った衛生管理が制度化され、奈良県食品衛生検査所との連携を図りながら、衛生管理設備等の改修及び経年劣化した設備の更新を積極的かつ計画的に進めました。

（2）安全・安心なと畜事業の実施

県内唯一のと畜場として、安全・安心なと畜事業の実施に努めました。

センターの基幹施設で、枝肉を保管する上で最も重要な役割を担っている冷却設備17基については、平成29年度までに更新整備を実施しており、これにより食肉の適切な温度管理をおこなない品質の徹底管理に努めました。

併せて、奈良県食品衛生検査所等関係機関と連携して作成した「H A C C P」対応マニュアルに基づき、作業手順の確実な実践とその検証に取り組みました。

昨年度に引き続き令和7年度も、作業改善研修や現場実践による研修等を繰り返し実施するなど、職員の意識向上並びに衛生管理に対する共通認識を図りました。

食の安全・安心に対する消費者のニーズに応えるため、衛生管理に留意しながら、牛の品種・雌雄の別・飼育場所等の個体識別情報管理により、出生から飼育・流通までの履歴を把握できるトレーサビリティ（追跡可能制度）による管理を行いました。

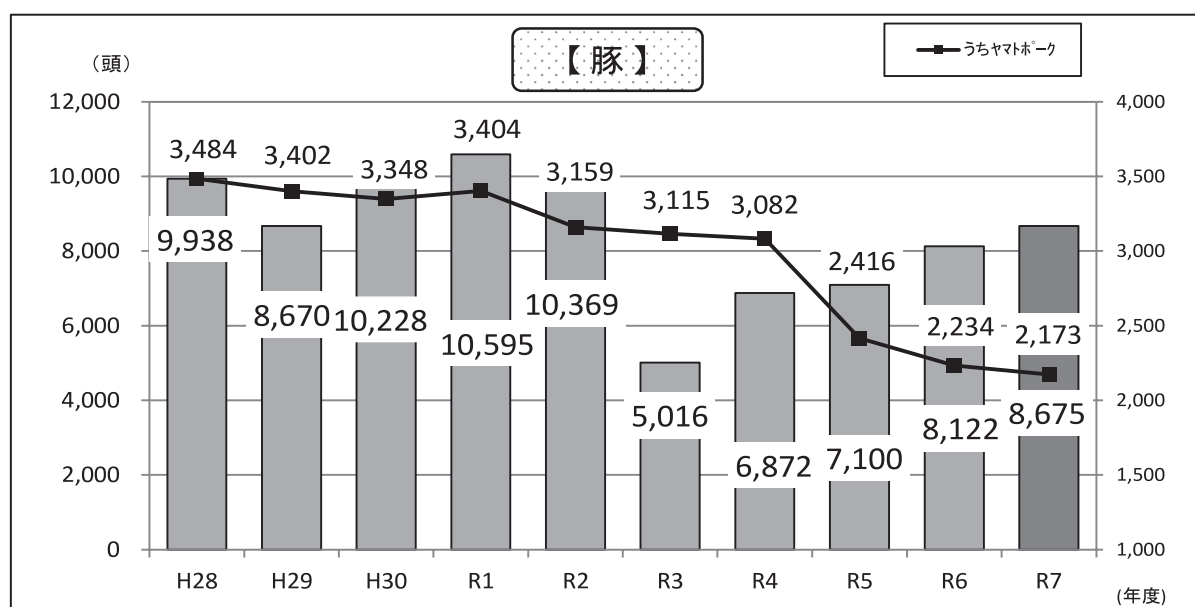
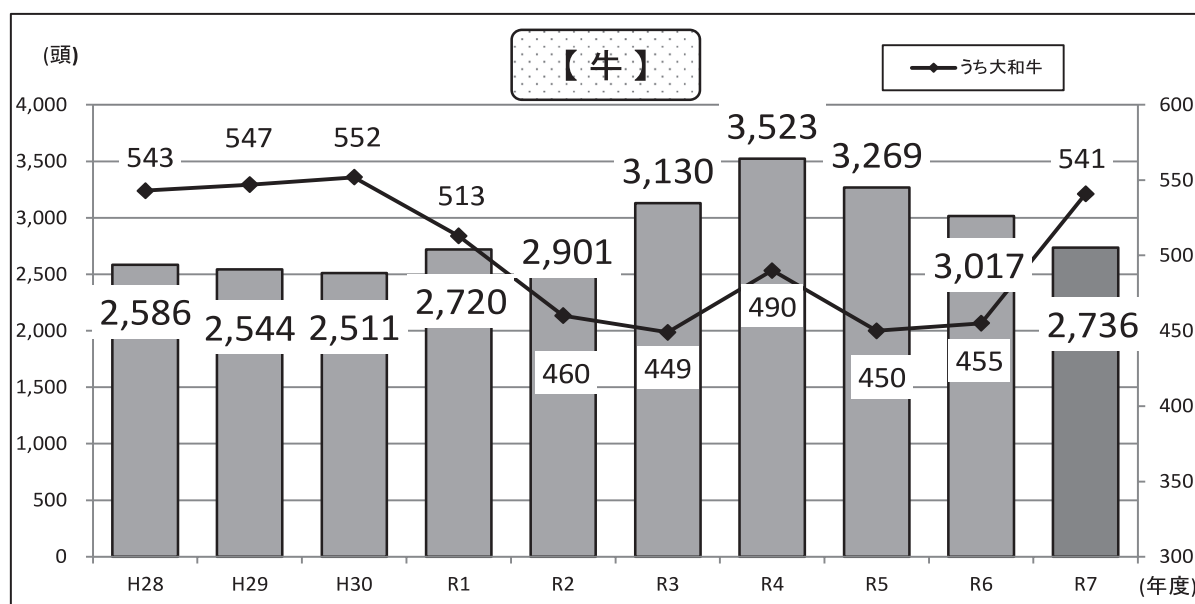
(3) 業務の状況

令和7年度については、牛2,736頭、豚8,675頭、馬14頭、めん羊8頭のと畜を行いました。

牛のと畜頭数は、前年度に比べ281頭の減少、豚のと畜頭数は、前年度に比べ553頭の増加となりました。

と畜頭数のうち、大和畜産ブランドである大和牛は541頭（前年度比 86頭増）、ヤマトポークは2,173頭（前年度比 61頭減）でした。

と畜頭数の推移



(4) 効率的で透明性の高い運営

県内唯一のと畜場として、と畜事業における衛生管理の強化を図り、消費者に対し安全・安心な食肉の供給を推し進めるとともに、県内外からの出荷者に対する出荷受入体制の利便性の向上を図り、と畜頭数の確保を目指しました。また、大和牛やヤマトポークのと畜場として、県が推進している大和畜産ブランドの供給に寄与しています。

費用が高額となる施設の設備更新については、一般財団法人畜産環境整備機構のリース事業を活用し、設備投資費用の支出を平準化することで年度毎の支出の軽減化を図りながら、施設の整備充実を進めています。平成27年度から平成29年度にかけて、センターの基幹設備である冷却設備を更新整備し、令和3年度には老朽化した受水槽と蒸気ボイラーを更新整備し、令和5年度にはせり機の更新を行いました。

(5) 施設・設備等の適切な維持管理

施設、機械等の設備の経年劣化に伴い、センター施設を適切に管理運営するための対応として、処理棟屋上の防水工事をはじめとして、施設27件、と畜処理設備16件、電気設備3件、冷蔵・冷凍設備2件、その他設備3件の改修工事及び修繕等を行いました。

(6) 治水・環境対策等

センターの開場以来、周辺地域の環境保全を図るため、行政及び関係機関に加え地元自治会長（5地区）で構成する「奈良県食肉センター環境保全対策協議会」を設置し、毎年協議を行っています。令和7年度も8月に開催し、センター周辺の治水対策をはじめとする地域環境の保全を図るための協議を行いました。

また、地域に開かれたセンターとして多目的グラウンドを一般開放し、安全安心な食肉の生産過程を知ってもらうために、施設見学者の受入を実施しました。

(7) 奈良県食肉地方卸売市場の管理理

卸売市場の業務については、当公社の許可を受けた民間事業者が行っています。

市場開設者として、市場の適正かつ健全な運営を確保するため、卸売業者及び買受人等の指導、監督に努めました。

卸売市場において、週3回の卸売により、牛2,169頭、豚2,293頭が上場され、売買取引されました。

令和7年度の牛の平均価格は、1kg当たり1,636円（対前年度比8.4%増）で、豚の平均価格は660円（対前年度比4.8%増）でした。

〔２〕 役職員の異動状況

役 職 員	令和 6 年度末	令和 7 年度末	令和 7 年度		備 考
			増	減	
理 事	9 人	9 人	1 人	1 人	
監 事	2 人	2 人	0 人	0 人	
職 員	2 8 人	2 8 人	1 人	1 人	

〔３〕 附属明細書

令和 7 年度においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第 3 項に規定する、附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

財 務 報 告

〔１〕 貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	39,036,074	17,520,701	21,515,373
未収金	12,192,803	11,678,485	514,318
1 年内返済予定長期貸付金	1,540,000	1,540,000	0
流動資産合計	52,768,877	30,739,186	22,029,691
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	1,013,684,280	1,013,684,280	0
定期預金	163,315,720	163,315,720	0
基本財産合計	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	51,389,346	45,507,786	5,881,560
特定資産合計	51,389,346	45,507,786	5,881,560
(3) その他固定資産			
土地	1,245,356,042	1,245,356,042	0
建物	317,365,481	340,319,422	△ 22,953,941
構築物その他	213,279,943	226,330,248	△ 13,050,305
リース資産	85,953,080	117,029,067	△ 31,075,987
長期未収金	53,651,210	54,611,210	△ 960,000
長期貸付金	86,140,000	87,680,000	△ 1,540,000
貸倒引当金	△ 139,791,210	△ 142,291,210	2,500,000
その他固定資産合計	1,861,954,546	1,929,034,779	△ 67,080,233
固定資産合計	3,090,343,892	3,151,542,565	△ 61,198,673
資産合計	3,143,112,769	3,182,281,751	△ 39,168,982
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	91,777,413	69,653,810	22,123,603
賞与引当金	12,619,868	12,171,612	448,256
短期リース債務	32,871,158	27,781,416	5,089,742
預り金	1,363,221	1,364,790	△ 1,569
流動負債合計	138,631,660	110,971,628	27,660,032
2. 固定負債			
長期リース債務	78,901,427	111,772,585	△ 32,871,158
退職給付引当金	70,610,416	62,726,256	7,884,160
固定負債合計	149,511,843	174,498,841	△ 24,986,998
負債合計	288,143,503	285,470,469	2,673,034
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
農畜産業振興機構出捐金	377,000,000	377,000,000	0
県内市町村出捐金	50,000,000	50,000,000	0
県出捐金	750,000,000	750,000,000	0
指定正味財産合計	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,677,969,266	1,719,811,282	△ 41,842,016
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	2,854,969,266	2,896,811,282	△ 41,842,016
負債及び正味財産合計	3,143,112,769	3,182,281,751	△ 39,168,982

〔２〕 貸借対照表内訳表

令和 8 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,332,980	703,094	39,036,074
未収金	9,755,635	2,437,168	12,192,803
1年内返済予定長期貸付金		1,540,000	1,540,000
流動資産合計	48,088,615	4,680,262	52,768,877
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	1,013,684,280	0	1,013,684,280
定期預金	0	163,315,720	163,315,720
基本財産合計	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	51,389,346	0	51,389,346
特定資産合計	51,389,346	0	51,389,346
(3) その他固定資産			
土地	1,223,791,495	21,564,547	1,245,356,042
建物	309,203,900	8,161,581	317,365,481
構築物その他	211,923,468	1,356,475	213,279,943
リース資産	85,953,079	1	85,953,080
長期未収金	0	53,651,210	53,651,210
長期貸付金	0	86,140,000	86,140,000
貸倒引当金	0	△ 139,791,210	△ 139,791,210
その他固定資産合計	1,830,871,942	31,082,604	1,861,954,546
固定資産合計	2,895,945,568	194,398,324	3,090,343,892
資産合計	2,944,034,183	199,078,586	3,143,112,769
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	91,437,861	339,552	91,777,413
賞与引当金	11,488,256	1,131,612	12,619,868
短期リース債務	32,871,158	0	32,871,158
預り金	1,363,221	0	1,363,221
流動負債合計	137,160,496	1,471,164	138,631,660
2. 固定負債			
長期リース債務	78,901,427	0	78,901,427
退職給付引当金	70,610,416	0	70,610,416
固定負債合計	149,511,843	0	149,511,843
負債合計	286,672,339	1,471,164	288,143,503
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
農畜産業振興機構出捐金	377,000,000	0	377,000,000
県内市町村出捐金	0	50,000,000	50,000,000
県出捐金	636,684,280	113,315,720	750,000,000
指定正味財産合計	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(うち基本財産への充当額)	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,643,677,564	34,291,702	1,677,969,266
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	2,657,361,844	197,607,422	2,854,969,266
負債及び正味財産合計	2,944,034,183	199,078,586	3,143,112,769

〔 3 〕 正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	[160,828]	[21,323]	[139,505]
基本財産受取利息	160,828	21,323	139,505
②事業収益	[49,092,161]	[49,582,303]	[△ 490,142]
施設管理事業収益	3,101,758	2,919,378	182,380
と畜事業収益	29,853,417	30,618,504	△ 765,087
法人管理事業収益	16,136,986	16,044,421	92,565
③受取補助金等	[466,499,000]	[413,556,000]	[52,943,000]
受取地方公共団体補助金	466,499,000	413,556,000	52,943,000
④雑収益	[1,580,691]	[1,111,474]	[469,217]
雑収益	1,580,691	1,111,474	469,217
経常収益計	517,332,680	464,271,100	53,061,580
(2)経常費用			
①事業費	[545,540,526]	[496,024,704]	[49,515,822]
役員報酬	3,936,659	3,776,934	159,725
給料手当	127,565,234	125,299,294	2,265,940
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	8,783,600	10,736,600	△ 1,953,000
法定福利費	22,607,596	22,188,855	418,741
旅費交通費	40,748	139,896	△ 99,148
通信運搬費	257,913	229,779	28,134
消耗什器備品費	493,451	702,724	△ 209,273
消耗品費	10,605,957	8,219,841	2,386,116
修繕費	24,503,960	12,273,222	12,230,738
印刷製本費	302,427	405,461	△ 103,034
光熱水料費	50,865,711	51,006,089	△ 140,378
賃借料	0	0	0
保険料	475,763	473,133	2,630
租税公課	10,260,443	10,293,065	△ 32,622
委託費	164,801,720	156,876,606	7,925,114
役務費	212,600	217,700	△ 5,100
工事請負費	37,356,400	9,492,000	27,864,400
雑費	117,351	111,481	5,870
補償補填及び賠償金	334,900	180,996	153,904
減価償却費	69,445,786	70,915,609	△ 1,469,823
支払利息	1,084,051	1,385,190	△ 301,139
賞与引当金繰入	11,488,256	11,100,229	388,027
②管理費	[16,134,168]	[15,488,735]	[645,433]
役員報酬	722,174	692,876	29,298
給料手当	3,921,779	3,942,207	△ 20,428
法定福利費	5,517,881	5,273,104	244,777
旅費交通費	13,582	46,630	△ 33,048
通信運搬費	261,438	127,273	134,165
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	278,912	384,938	△ 106,026
印刷製本費	48,390	64,875	△ 16,485

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料費	56,692	55,073	1,619
賃借料	575,520	575,520	0
保険料	3,287	3,287	0
租税公課	658,057	642,545	15,512
支払負担金	2,021,720	2,021,720	0
役務費	130,297	148,033	△ 17,736
雑費	26,704	10,849	15,855
減価償却費	766,123	428,422	337,701
支払利息	0	0	0
賞与引当金繰入	1,131,612	1,071,383	60,229
経常費用計	561,674,694	511,513,439	50,161,255
当期経常増減額	△ 44,342,014	△ 47,242,339	2,900,325
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
①貸倒引当金戻入	2,500,000	2,500,000	0
経常外収益計	2,500,000	2,500,000	0
(2)経常外費用			
①固定資産除却損	[2]	[2]	[0]
固定資産除却損	2	2	0
経常外費用計	2	2	0
当期経常外増減額	2,499,998	2,499,998	0
当期一般正味財産増減額	△ 41,842,016	△ 44,742,341	2,900,325
一般正味財産期首残高	1,719,811,282	1,764,553,623	△ 44,742,341
一般正味財産期末残高	1,677,969,266	1,719,811,282	△ 41,842,016
II 指定正味財産増減の部			
①一般正味財産への振替額	[0]	[0]	[0]
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,177,000,000	1,177,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,177,000,000	1,177,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,854,969,266	2,896,811,282	△ 41,842,016

〔４〕正味財産増減計算書内訳表

令和７年４月１日から令和８年３月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	160,828	160,828
基本財産受取利息	0	160,828	160,828
事業収益	36,072,798	13,019,363	49,092,161
施設管理事業収益	3,101,758	0	3,101,758
と畜事業収益	29,853,417	0	29,853,417
法人管理事業収益	3,117,623	13,019,363	16,136,986
受取補助金等	466,499,000	0	466,499,000
受取地方公共団体補助金	466,499,000	0	466,499,000
雑収益	390,516	1,190,175	1,580,691
雑収益	390,516	1,190,175	1,580,691
経常収益計	502,962,314	14,370,366	517,332,680
(2) 経常費用			
事業費	545,540,526	0	545,540,526
役員報酬	3,936,659	0	3,936,659
給料手当	127,565,234	0	127,565,234
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	8,783,600	0	8,783,600
法定福利費	22,607,596	0	22,607,596
旅費交通費	40,748	0	40,748
通信運搬費	257,913	0	257,913
消耗什器備品費	493,451	0	493,451
消耗品費	10,605,957	0	10,605,957
修繕費	24,503,960	0	24,503,960
印刷製本費	302,427	0	302,427
光熱水料費	50,865,711	0	50,865,711
賃借料	0	0	0
保険料	475,763	0	475,763
租税公課	10,260,443	0	10,260,443
委託費	164,801,720	0	164,801,720
役務費	212,600	0	212,600
工事請負費	37,356,400	0	37,356,400
雑費	117,351	0	117,351
補償補填及び賠償金	334,900	0	334,900
減価償却費	69,445,786	0	69,445,786
支払利息	1,084,051	0	1,084,051
賞与引当金繰入	11,488,256	0	11,488,256
管理費	0	16,134,168	16,134,168
役員報酬	0	722,174	722,174
給料手当	0	3,921,779	3,921,779
法定福利費	0	5,517,881	5,517,881
旅費交通費	0	13,582	13,582
通信運搬費	0	261,438	261,438
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	278,912	278,912
印刷製本費	0	48,390	48,390
光熱水料費	0	56,692	56,692
賃借料	0	575,520	575,520
保険料	0	3,287	3,287
租税公課	0	658,057	658,057
支払負担金	0	2,021,720	2,021,720
役務費	0	130,297	130,297
雑費	0	26,704	26,704
減価償却費	0	766,123	766,123
支払利息	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
賞与引当金繰入	0	1,131,612	1,131,612
経常費用計	545,540,526	16,134,168	561,674,694
当期経常増減額	△ 42,578,212	△ 1,763,802	△ 44,342,014
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
①貸倒引当金戻入	0	2,500,000	2,500,000
経常外収益計	0	2,500,000	2,500,000
(2)経常外費用			
①固定資産除却損	0	2	2
固定資産除却損	0	2	2
経常外費用計	0	2	2
当期経常外増減額	0	2,499,998	2,499,998
当期一般正味財産増減額	△ 42,578,212	736,196	△ 41,842,016
一般正味財産期首残高	1,686,255,776	33,555,506	1,719,811,282
一般正味財産期末残高	1,643,677,564	34,291,702	1,677,969,266
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
指定正味財産期末残高	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
III 正味財産期末残高	2,657,361,844	197,607,422	2,854,969,266

1 公益目的事業会計

公 1

と畜場及び食肉市場を設置し、牛、豚のと畜及び冷蔵保管を行うとともに、施設の維持管理を行う。

①施設管理事業

② BSE 対応施設維持管理事業

③衛生管理設備更新事業

④と畜事業 等

2 法人会計

法人の管理事業

〔５〕財務諸表に対する注記

１ 重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却について

①建物、構築物その他

法人税法に定める定額法

②リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

（２）引当金の計上基準について

①貸倒引当金

長期貸付金・長期未収金の貸倒れに備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上している。

③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末退職給付の要支給額を計上している。過去勤務費用は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15年）による定額法により、費用処理している。

（３）消費税等の会計処理について

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込方式によるものとする。

２ 基本財産及び特定資産の増減額とその残高

基本財産及び特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	1,013,684,280	0	0	1,013,684,280
定期預金	163,315,720	0	0	163,315,720
小計	1,177,000,000	0	0	1,177,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	45,507,786	5,881,560	0	51,389,346
小計	45,507,786	5,881,560	0	51,389,346
合計	1,222,507,786	5,881,560	0	1,228,389,346

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	1,013,684,280	1,013,684,280	0	0
定期預金	163,315,720	163,315,720	0	0
小計	1,177,000,000	1,177,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	51,389,346	0	0	51,389,346
小計	51,389,346	0	0	51,389,346
合計	1,228,389,346	1,177,000,000	0	51,389,346

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,120,371,443	803,005,962	317,365,481
構築物その他	1,252,065,602	1,038,785,659	213,279,943
リース資産	296,835,016	210,881,936	85,953,080
合 計	2,669,272,061	2,052,673,557	616,598,504

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期残高	貸借対照表上 の記載区分
(公財)奈良県食肉公社運営事業補助金	奈良県	0	466,499,000	466,499,000	0	
合計		0	466,499,000	466,499,000	0	

6 リース取引関係

①所有権移転ファイナンス・リース

その他固定資産（機械及び装置）

…冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽

7 関連当事者との取引内容

支配法人である奈良県との取引は、上記5「補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

〔6〕 附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2に記載しており、省略している。

- 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	142,291,210	0	0	2,500,000	139,791,210
賞与引当金	12,171,612	12,619,868	12,171,612	0	12,619,868
退職給付引当金	62,726,256	8,783,600	899,440	0	70,610,416

- ・貸倒引当金の当期減少額「その他」は、差額補充法による戻入額。

〔 7 〕 財産目録

令和 8 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	普通預金 南都銀行中央市場支店	運転資金として	39,036,074
	未収金	奈良食肉 (株) 他	公益目的事業会計・法人会計における未収金	12,192,803
	1 年内返済予定 長期貸付金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	1,540,000
流動資産合計				52,768,877
(固定資産) 基本財産	土地	13,161.26㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業に使用している。	1,013,684,280
	定期預金	南都銀行中央市場支店 奈良信用金庫筒井支店	定款に定められた財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している。	163,315,720
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 南都銀行中央市場支店	職員の退職引当資産	51,389,346
その他固定資産	土地	16,210.7㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	1,245,356,042
	建物	4,454.55㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他 2 階建	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	317,365,481
	構築物その他	構築物、機械及び装置 他 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	213,279,943
	リース資産	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	85,953,080
	長期未収金、長期貸付金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	139,791,210
	貸倒引当金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	△ 139,791,210
	固定資産合計			3,090,343,892
資産合計				3,143,112,769
(流動負債)	未払金	光熱水料費・事務経費等の未払金	公益目的事業会計・法人会計における未払金	91,777,413
	賞与引当金	支給見込額に基づき計上	職員への賞与	12,619,868
	短期リース債務	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽リース料	32,871,158
	預り金	社会保険料等預り金	職員からの預り金	1,363,221
流動負債合計				138,631,660
(固定負債)	長期リース債務	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽リース料	78,901,427
	退職給付引当金		職員の退職給付引当金	70,610,416
固定負債合計				149,511,843
負債合計				288,143,503
正味財産				2,854,969,266

監 査 報 告 書

令和 8 年 5 月 20 日

公益財団法人 奈良県食肉公社

理事長 福谷 健夫 様

公益財団法人 奈良県食肉公社

監事 平 岡 清 司 ⑩

監事 辰 巳 八栄子 ⑩

私たち監事は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの事業年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳書、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2)計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録については、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

評議員・役員名簿

評議員

令和8年4月1日現在

役 職 名	氏 名	現 職
評 議 員	吉 岡 佐 枝 子	奈良県食農部次長
評 議 員	塩 見 浩 之	奈良県市長会・町村会常務理事
評 議 員	松 井 正 剛	桜井市長
評 議 員	西 本 安 博	安堵町長
評 議 員	櫻 木 圭 一	(一社) 奈良県畜産会専務理事

役 員

令和8年4月1日現在

役 職 名	氏 名	現 職
理 事 長	福 谷 健 夫	奈良県副知事
副理事長	上 田 清	大和郡山市長
常務理事	中 野 泰 寿	奈良県食農部長
常務理事	石 原 昌 伸	
理 事	通 山 雅 司	奈良県医療政策局長
理 事	金 剛 一 智	宇陀市長
理 事	伊 藤 収 宜	御杖村長
理 事	竹 田 芳 弘	奈良県畜産農業協同組合代表理事組合長
理 事	岡 本 善 英	公認会計士
監 事	平 岡 清 司	五條市長
監 事	辰 巳 八 栄 子	公認会計士

